



# 育児休業取得率100%。24時間体制の院内託児所を開設し、子育てと仕事の両立に全力で取り組み、人材難の時代を切り抜ける

## 医療法人慈善会 安藤病院

- ◆医療・福祉
- ◆従業員数187名【女性145名・男性42名】
- ◆上田市中央西



▲平成5年から院内託児所を開設。子育て世代の職員は安心して働くことができる。

こうした積極的な取組が評価され、平成25年4月には長野県東信地域の医療・福祉分野第1号企業として厚生労働大臣の認定を受けて、子育て支援など一定の基準を満たした企業や

法人が認定され取得できる「くるみんマーク」<sup>※2</sup>を取得した。そして平成27年9月には、さらに仕事と子育ての両立支援の取組が進んでいる企業が認定される「プラチナくるみんマーク」を取得。これは全国の医療法人で第3号、長野県内では第1号となる。さらに平成27年12月には仕事と介護の両立の環境整備に取り組んでいる企業が取得できる「トモニ」を取得し、介護に携わる職員のサポートも充実させている。

安藤病院は、こうした取組を通して人材難の時代を切り抜け、これからも地域の医療を支えていくために職員一人一人が働きやすい職場環境づくりに取り組んでいくという。

(※2 19 ページ参照)

満員から受け入れ可能で、子育て世代の看護師や事務員も安心して働くことができる。2つ目は職場復帰プログラムと院内研修の実施だ。職場復帰への不安の解消や戸惑いを減らすことで、安心して休業を取得し、育児休業取得者または介護休業取得者が、休業終了後

にスムーズに職場復帰ができる職場環境を整備した。これらの取組が実を結び、病院の職員の育児休業取得率は100%になっている。

■子育て・介護と仕事の両立

## 安藤 豪隆さん

医療法人慈善会 安藤病院 病院長

よりよい地域医療を目指し、職員の仕事と家庭の両立に全力で取り組む姿勢を大切にしている。



## 地域医療を支えるために

安藤病院は、昔の地名から「小豆橋のお医者さん」と親しみを込めて呼ばれ、大正期から地域の人々の健康を支えてきた。

現在は、若い院長が先進的な考え方で運営しており、今回お話を伺うことができた。病院では、医師、看護師、薬剤師、放射線技師、臨床検査技師、管理栄養士その他多くの医療スタッフが働いている。院長は、より

良き医療、より一層地域に役立つ病院を目標に運営しているが、それには、働きやすい職場であること、つまり、病院で働く人それぞれがワーク・ライフ・バランスが実現されることが必要だという。病院で働く人たち

の多くは女性だが人手不足で、最近ではどこでも人材の確保に追われている。育児や介護を理由に医療の現場を去ってしまう人も多いが、そのような人たちに一人でも多く職場に復帰してもらえる環境をつくり、地域の医療をこれからも支え続けたいという思いから、安藤病院では仕事と家庭を両立して働き続けられる環境整備のための積極的な取組をしている。

## 働き続けられる職場環境

ワーク・ライフ・バランスを実現させるための具体的な取組としては、まず一つ目に院内託児所の開設がある。平成5年に開設して以来24時間体制で、休日の受け入れもされている。未